

6号様式

排出量削減報告書

		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更				
(宛先) 京都府知事		令和6年7月29日				
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市南区西九条菅田町3番地1		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 晶和電気工業株式会社 代表取締役 藤井 正 電話 075 - 661 - 7048				
主たる業種	電気設備工事業	細分類番号	0 8 1 2			
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 産業部門 <input type="checkbox"/> 業務部門 <input type="checkbox"/> 運輸部門					
計画期間	令和5年4月 ~ 令和8年3月					
基本方針	エネルギーの見える化を行い、社内において省エネ意識を高める。IoTによる自動抑制システムにより省エネを自動化するとともに完全自家消費型による再生可能エネルギーの導入を行う。					
計画を推進するための体制	代表取締役を推進責任者におき、環境設備デザイングループを中心に行う					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (R2~4)年度	第1年度 (R5)年度	第2年度 ()年度	第3年度 ()年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	14.0	13.8		トン	パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量				トン	
	評価の対象となる排出の量	14.1 トン	13.8 トン		トン	パーセント
	年度ごとの増減率(基準年度比)		-2.1 %		%	
目標の根拠	省エネルギー：毎日15kWh節電することで、1年度ごとに0.2tの二酸化炭素を削減できる太陽光設備：15kWの設備を取り付け、1日29.1kWh発電し、1年度ごとに10620kWhを発電し自家消費することで、0.37tの二					
具体的な取組及び措置の内容	1年目	夏季電気温水器・暖房便座の暖房OFF、11月よりタスクアンビエント照明の導入、冷暖房の自動温度制御を実施				
	2年目					
	3年目					
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	ZEBプランナーとして、福知山市内の金融機関(京都府内事業者、SDGs宣言・環境宣言発表)の支店改修・増築に際し、高効率空調・太陽光発電設備を導入し、「NearLy ZEB」の認定・取得させた。					
特記事項	京都中央信用金庫様と環境セミナーを12月に共催、京都市の公民連携・課題解決推進事業(下欄に続く)「KYOTO CITY OPEN LABO」の「既存建築物のZEB化の普及拡大～エネルギーを自給自足するオフィスやビル(ZEB)の標準化を目指して～」に応募、既存建築物のZEB化を推進するための連携の覚書を交わした。					

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。

注 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。

注 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。